



創
っ
て
み
よ
う
！



たたき染め

【説明】

施設内に自生する植物を木づちでたたき、布に着色する伝統的な染色工法の活動です。

【ねらい】

植物の色や形を観察し、その特徴を生かし、自分なりの作品を作る創造力を育む。



工作館 研修室
炊飯場



1.0～1.5時間



60人程度



小学校1年生～



通年



指導あり
(要電話予約)

貸出できるもの

- ・下敷き板
- ・木づち

※ ガーゼハンカチ(正方形30cm)は、当施設で準備します。

団体に準備するもの

- ・新聞紙(1人1日分)
- ・着色にしたい植物
- ・体験料60円/ガーゼ1枚

■■■■■作品例■■■■■



活動上の留意点

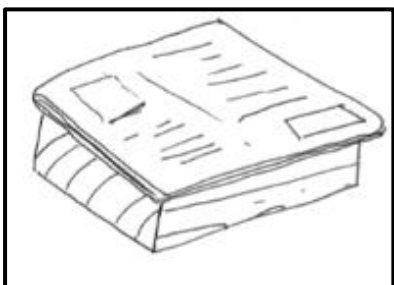
- ・ 利用団体の引率者は、「うるし」や「はぜ」など接触により炎症やかぶれを引き起こす植物を使用しないよう注意し、安全と事故防止に十分留意してください。
- ・ 植物の採集については、活動範囲を限定し、活動時間内に子どもたちが集合できるよう、事前に確認を行ってください。



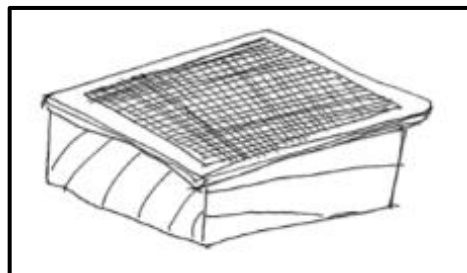
活動の流れ(例)

○ たたき染めに使う植物は、採取する場所や方法について、事前に当施設と協議してから採取してください。（協議時、当施設から採取可能範囲や種類等についてお伝えします。）。

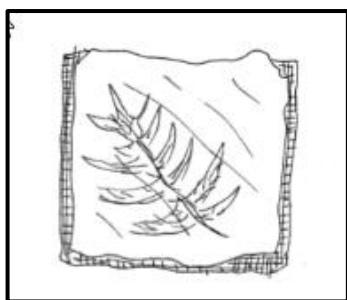
- ① 下敷き板の上に新聞紙を重ねて、台を作ります。



- ② 新聞紙の上にガーゼハンカチを置きます。



- ③ ガーゼハンカチの上に花や葉を配置します。



- ④ 植物の上にラップ（半紙・ティッシュでも可）をかぶせます。



- ⑤ ④の上から木づちで小刻みにまんべんなくたたきます（特に葉の部分は強めにたたく。）。



- ⑥ ガーゼに植物の色が付着したことが確認できたら、植物を取り除いて完成です。



※ たたき染めした布を直接洗浄すると、すぐに色落ちします。必要に応じて、「色の定着作業 [媒染 (ばいせん)]」を行ってください。媒染の仕方にはいくつかの方法がありますので、必要に応じて行ってください。